

2017年9月4日

福岡県との『包括提携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、県民サービスの向上や地域活性化に関する取組みを相互協力のもとに推進するため、本日、福岡県（知事：小川 洋）と『包括提携協定』を締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・ 損保ジャパン日本興亜は、「県民・行政、NPOなどとの地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献すること」をCSRの重点課題のひとつとしています。
- ・ 損保ジャパン日本興亜は、福岡県内トップシェアの損害保険会社として、地域と産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、県民の皆さまへのさらなるサービス向上と地域の活性化に貢献するため、このたび福岡県との包括的な提携協定に至ったものです。
- ・ なお、福岡県が保険会社と包括提携協定を締結するのは今回が初めてとなります。

2. 協定の目的

福岡県と損保ジャパン日本興亜は、相互に緊密な連携を図ることにより、福岡県内における「共助社会づくり」を推進し、地域の一層の活性化および県民サービスの向上を図ります。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴を活かせる以下の6分野において業務連携・協力を行います。

- (1) 地域の安全・安心に関すること
- (2) 防災・災害時の協力に関すること
- (3) 食の安全、県産品の販売拡大に関すること
- (4) 高齢者・障がい者の支援に関すること
- (5) 子育て支援・女性の活躍推進に関すること
- (6) その他地域の活性化、県民サービスの向上に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自立的で持続的な社会を創出することに貢献していきます。

以上